

暮らしの瓦版

2020年
3月号

(通算第257号)

～3月《弥生》～

1日	全遠	火の祭	災金	予さ	防ん	運の	動日	1日	彼春	岸分	入の	り日	念日
2日	遠ひ	山な	金の	さ・	ん耳	のの	日	2日	世	界	水放	日送	日
3日	啓消	な整	祭	・	耳	の	2日	2日	NH	気	象	記	念日
5日	国	防	記	念	日	の	2日	2日	世	界	象	テ	日
7日	際	際	女	性	一	の	2日	2日	世	岸	明	日	念日
8日	水	ワ	ト	ト	一	日	3日	2日	電	記	念	日	
14日							5日	2日					



ひなあられ

ひな祭りに欠かせないお菓子が、「ひなあられ」。時期が近づくと、いろいろな所で販売されているのを見かけますが、同じ日本でも関東と関西でかなり形態が異なります。

関東のひなあられは、諸説ありますが元々江戸で流行した「爆米」というもち米や、うるち米を使った「ポン菓子」が主体との事です。そのため米粒ぐらいの大きさのものが多く、砂糖を使って甘く味付けされます。

関西のひなあられは、京都発祥とも言われており、宮中のお抱え菓子職人が菱餅を砕いて作ったといわれています。そのため、直径1センチほどのコロコロとした球体です。これは関東の「あられ」に相当するもので、素焼きや塩味、たまり醤油やえび風味など、バラエティに富んだ味わいがあります。

春一番

立春から春分までの間に、初めて吹く強い南向きの風のことを「春一番」といいます。春一番の発生条件および認定基準は、地域や气象台により多少異なりますが、おおむね「立春から春分までの間に、日本海を進む低気圧に向かって、南側の高気圧から、10分間平均で風速毎秒8メートル以上の風が吹き込み、前日に比べて気温が上昇する事」を条件としています。

また、春一番は必ずしも毎年発生するわけではなく、「春一番の観測なし」とされる年もあります。なお、春一番の観測以降、同じ年に同様の南風が複数回発生した場合には、俗に「春二番」「春三番」と呼ぶことがあります。

アレルギー性鼻炎

アレルギー性鼻炎には2種類あるのをご存じでしょうか？

一つは、「季節性アレルギー性鼻炎(花粉症)」です。原因となる花粉は日本では約60種類もあるそうです。春先のスギやヒノキだけでなく、初夏のシラカンバ、秋のブタクサやカナムグラなど、何らかの花粉が一年中飛んでいるわけですね。ただ、人によってどの花粉に反応するかが異なります。対策は、とにかく花粉に触れないことが大切で、サンングラスやメガネ、マスク、帽子でガードし、帰宅時は玄関に入る前に花粉を払い、家に入ったらすぐに手洗いとうがい、そして顔も洗うようにしましょう。

二つ目は、「通年性アレルギー性鼻炎」です。これは花粉とは関係なく、ハウスダストやダニなどが主な原因とされています。

啓蟄

毎年3月6日頃(今年は5日)から、春分までの期間をいいます。二十四節気の「雨水」から数えて15日目頃にあたります。

啓蟄の「啓」は「ひらく」という意味で、「蟄」は虫が冬ごもりのために土の下に隠れるという意味を持ちます。つまり、冬ごもりで隠れた虫やその他の動物が、暖かさで目覚め始める時期なのです。冬の間木の幹に巻いていた菰(こも)を外すのを、啓蟄の恒例行事にしているところも多いそうです。まだまだ寒い時期ではありませんが、一雨ごとに気温が上がり、陽射しも徐々に強くなってきます。また、春雷がひときわ大きくなりやすい時期でもあります。

桃の花

実を楽しむ実桃の花は、桜に似た一重花のものが多くですが、花桃の方は八重桜に似ています。桃は中国原産ですが、日本では縄文時代以前から栽培されていたようです。江戸時代までは甘い品種がなかったため、主に薬用や観賞用の花木として楽しまれていました。

古代ギリシャでは「ペルシヤのメロン」と呼ばれていましたが、後に「メロン」が省かれて「ペルシカム」となり、それが英語圏に伝わり「Peach(ピーチ)」という語になりました。一方、和名の「もも」の由来には諸説あります。「たくさんの実がある」『百(もも)』、「実が赤い」『燃実(もえみ)』、「最も有名な果実」『真美(まみ)』、「中身が固く外側が柔らかいものすべてをももと呼んだ」などです。

ブログ記事紹介

◎和室改修工事

伝統的な和室の、床部の改修を行いました。シロアリ被害があったため、下地を組んでから床下や木材の消毒を行いました。床部は以前と同様、畳で仕上げました。

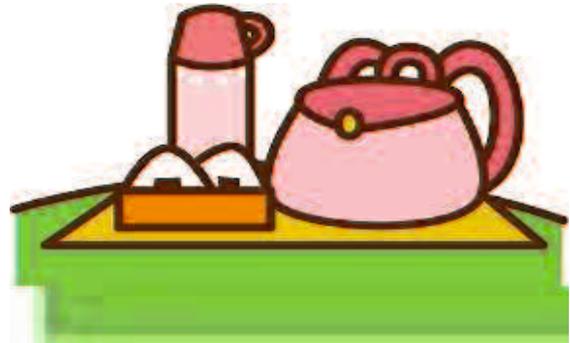
リフォーム部 宮本紘志



(2月12日掲載記事)



自然を大切に
ゴミは持ち帰りましょう！！



漢字読めますか？

次の漢字を読んでみてください。

- | | |
|-------|------|
| ① 設える | ② 俯く |
| ③ 嚙下 | ④ 方舟 |
| ⑤ 法被 | ⑥ 躲す |
| ⑦ 眺望 | ⑧ 喚く |

安全帯について

高所作業にかかせない「安全帯」ですが、昨年の2月から「墜落制止用具」と名称が変更され、規格・基準が厳しくなり、細かい点まで様々なルールが定められています。今はまだ経過措置がありますが、完全施行は2022年1月2日となります。

今まで多く使われていた胴ベルト型のもは、新規格を満たすものでないと思えません。特に建設作業で5メートルを超える場所では、フルハーネスを使うこととされています。同じフルハーネス型であっても、旧規格と新規格では、ベルト部分やランヤード(吊りヒモ)部分に違いがあります。旧規格のフルハーネス型に新規格のランヤードをつけるのはNG、とのことですので、全てが新規格にのった墜落制止用具を使う必要があります。

旬の食材

昔から「春は苦いものを食べよ」といわれています。苦味のある山菜にはミネラルやポリフェノールなど、細胞を活性化させる成分が多く含まれています。冬から春にかけて、体も活動の準備を始め、この時期にふさわしい食材なのです。



暮らしの雑学・豆知識



～ ミネラル ～

日本は火山国で酸性の土壌が多く、地下水や野菜等の農作物に含まれるカルシウム成分が、西欧諸国に比べて少ないのです。ヨーロッパ産のトマトと比べた場合、カルシウムは約20分の1との事。

毎日肉や卵、チーズ等をたくさん摂取するヨーロッパでは、自然とカルシウム等のミネラル分も摂取できます。日本人の食生活が欧米化するにつれ、日本人のミネラル不足が問題になっています。魚介類、豆類、野菜等で、ミネラルを積極的に摂取しましょう。

かかあ天下

「上州名物かかあ天下」とはよくいわれ、「妻が家庭の実権を握っていること」を表します。しかし、元々の意味は違うようです。養蚕が盛んだった時代、男は仕事に（時には博打に）飛びまわっていました。一方、妻は家庭を守る傍ら、機織工女として働きました。そのため女性の方が稼ぎがよく、男たちは「うちのかかあは天下第一」と妻を自慢しあったとのこと。（由来は諸説あります）

漢字読めますか？ 解答

- ① 設える（しつらえる）
・美しく整える事。
- ② 俯く（うつむく）
・頭を下げ下を向く事。
- ③ 嚙下（えんか・えんげ）
・物を飲み込んで胃に送る事。
- ④ 方舟（はこぶね）
・四角い形をした舟。
- ⑤ 法被（はっぴ）
・祭りで着る上着。
- ⑥ 躲す（かわす）
・身を返して避ける事。
- ⑦ 眺望（ちようぼう）
・見晴らしの事。
- ⑧ 喚く（わめく）
・大声で騒ぐ事。



〈発行〉 次回発行予定 3/28(土)

住まいの事なら
何でもご相談ください！



株式会社大五建設

住所 富岡市上小林216-2

0120-388-406 (通話料無料)

「大五建設ブログ」
過去の「暮らしの瓦版」は

大五建設のホームページ
からご覧いただけます。

大五建設 で 検索